

# 研究成果物活用状況調査報告

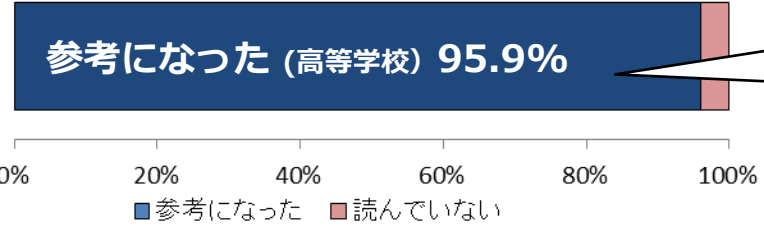
## ■ 平成28年度 研究成果物活用状況調査について

神奈川県立総合教育センターでは、今日的な教育課題について、学校現場で生きる実践的な調査・研究を実施し、研究成果物として冊子・Webページの形で県内の学校に配付し、普及を図っています。

ここでは、県内の小・中・高・特別支援学校に御協力いただいて実施した、各校での活用状況についての調査結果をまとめました。今後の研究成果物の活用につなげていただければと思います。

## ■ 平成27年度作成 各種成果物の活用状況

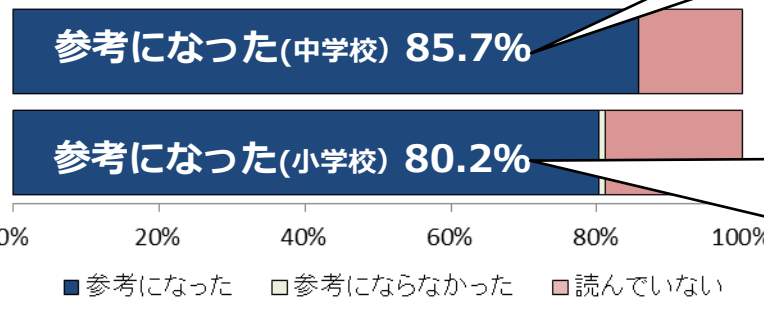
### 高等学校における組織的な授業改善 「協働する授業づくり」ガイドブック



#### いただいたコメントより

組織的な校内授業研究の進め方が具体的に記述されている点が、参考になった。教科会において使用した。

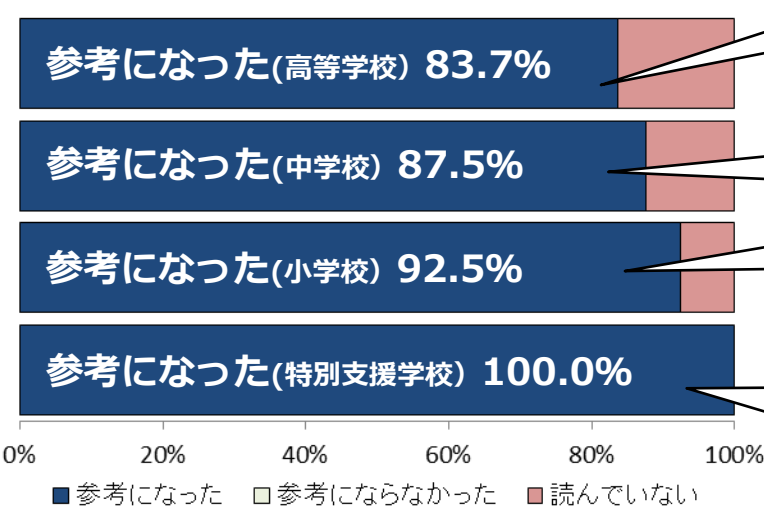
### 「関心・意欲・態度」を育てるための学習 評価を踏まえた授業づくり実践事例集



各単元における関心・意欲・態度の評価資料(材料)が適切かどうかを教科ごとに確認できた。

QA形式や例を示して解説してあることで「関心・意欲・態度」についての学習評価が分かりやすく理解できた。学習評価計画表も参考になった。学年の指導案に位置付けられている関心・意欲・態度の授業構成例が掲載されているので参考になった。

### 支援を必要とする児童・生徒の教育のために



ユニバーサルデザイン等、具体策を考えるきっかけとして参考にした。

特別支援学級の担当として、教育相談コーディネーターとして現在でも参考にしている。

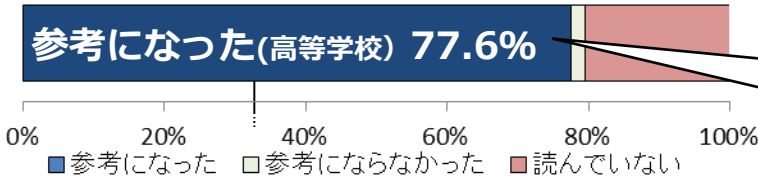
支援教育について、絵図やポイントを押さえた説明により、理解しやすかった。また、「支援シート」はとても参考になった。

インクルーシブ教育、不登校・いじめ・児童虐待への支援など、神奈川の支援教育について幅広く知ることができた。



## 教育相談センターの事例から見た対人関係 につまずきのある高校生への効果的な支援

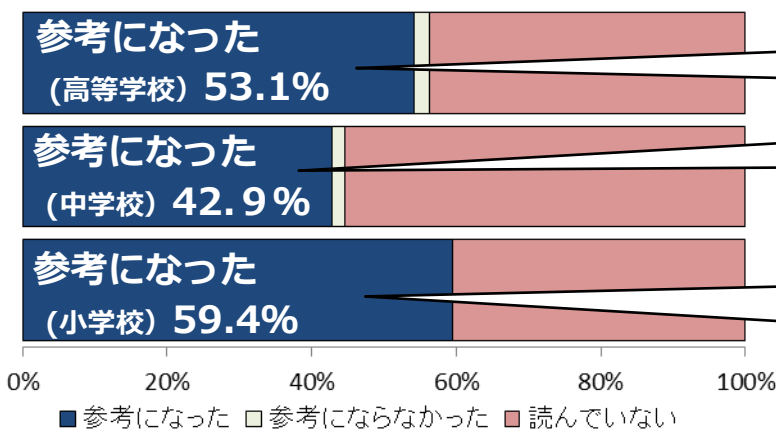
参考になった(高等学校) 77.6%



4月からのクラス運営の資料として参考になった。生徒同士の人間関係の構築において参考になった。

## 教員の「思い」から始まるコミュニケーション 能力育成のための実践事例集

参考になった  
 (高等学校) 53.1%



小学校、中学校、高等学校における指導の流れと変化が参考になった。

参考になった  
 (中学校) 42.9%

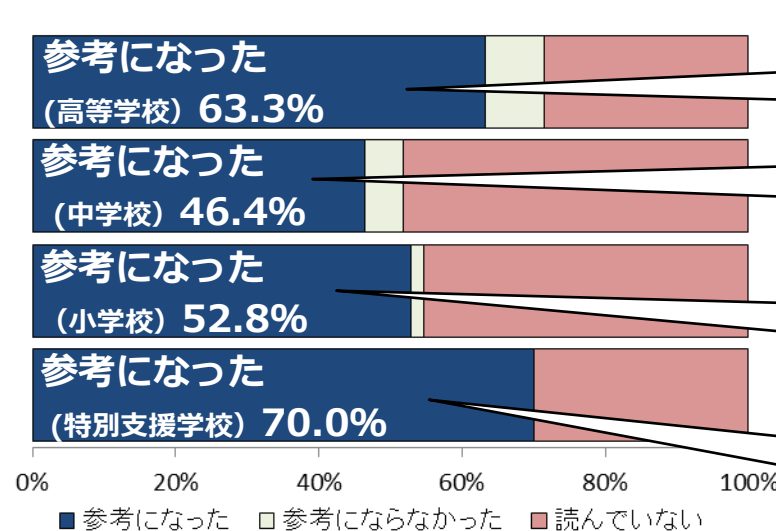
コミュニケーション能力育成の大切さがよく分かった。

参考になった  
 (小学校) 59.4%

小学生から高校生という長いスパンの中で、コミュニケーション能力の育成の必要性を考えることができた。

## 平成27年度作成 研究集録第35集の活用状況

参考になった  
 (高等学校) 63.3%



授業研究の取組、生徒との人間関係の構築、生徒相談において参考になった。

参考になった  
 (中学校) 46.4%

個別教育計画の活用や道徳教育の充実など、今日的なテーマについての研究が参考になった。

参考になった  
 (小学校) 52.8%

道徳科の授業において、発問をどうすべきか整理することができた。

参考になった  
 (特別支援学校) 70.0%

神奈川の支援教育について、これまでの取組の成果と課題を参考にすることができた。

いただいた御意見を参考に、総合教育センターでは、今後も、授業改善、人材育成、児童・生徒理解、支援教育など、学校のニーズに合わせた研究成果の発信に努め、「かながわの学び」を支援してまいります。